

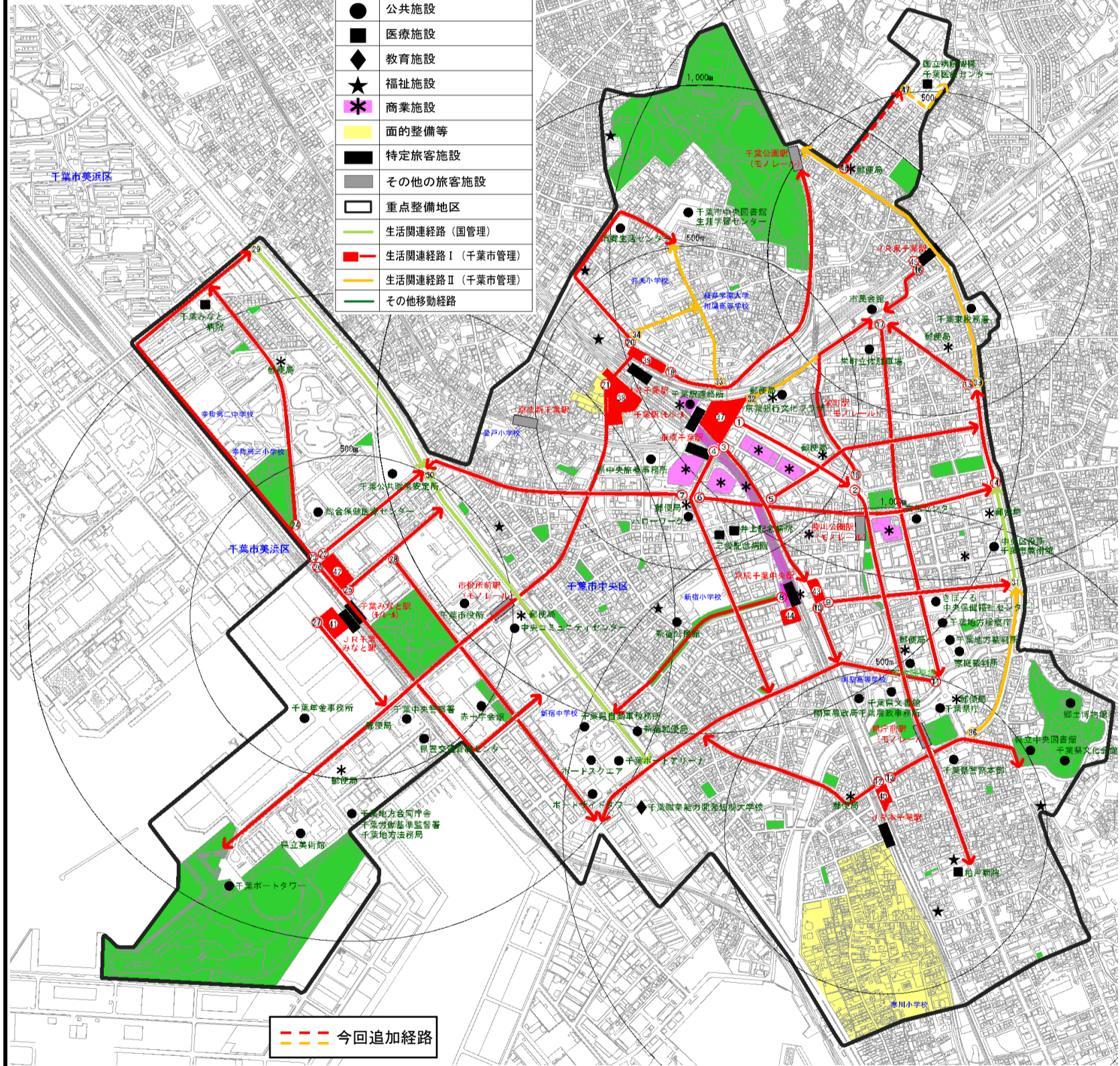
地区別整備計画

■対象地区番号・地区名称 **6. 千葉都心地区**

■経路整備の基本方針

- ◆千葉都心として位置付けられている本地区は、市民の生活・文化の中心としてのみならず、県の政治・経済の中核として古くから中核的な役割を担っている。また、業務核都市として東京都区部の業務機能の一翼を担う機能も果たしている。
- ◆本地区に含まれる特定旅客施設は、JR千葉駅(乗降客数2,116百人/日)・千葉みなと駅(298百人/日)・本千葉駅(173百人/日)・東千葉駅(42百人/日)、京成千葉駅(248百人/日)・千葉中央駅(157百人/日)、モレール千葉駅(220百人/日)・千葉みなと駅(133百人/日)の8駅となっている。本地区において、高齢者・身体障害者等が安全・安心、円滑、快適な移動が行えるよう、以下の性格を持つ経路のバリアフリー化を図る。
 - 地区全体に立地している公共・福祉・医療・商業施設等と最寄りの特定旅客施設とを結ぶ経路。
 - 地区内を回遊できるよう面的なネットワーク移動に利用する経路。
 - 地区内の駅前広場。

■バリアフリーネットワーク



■総括表

経路数	延長 (km)	駅前広場数	実施予定期間
事業実施経路	38	9	H23年度～H32年度

※実施予定期間は現時点での目標を示したものであり、今後の財政状況、事業進捗状況により、変更することがあります。

個別事業計画

事業の内容	事業量 (延長/箇所数)
道路の新設(都市計画道路W=22m)	250 m
歩行空間の確保	520 m
段差・傾斜・勾配の改善(全面改良)	1,320 m
段差・傾斜・勾配の改善(部分改良)	161 箇所
段差・傾斜・勾配の改善(スパイラルアップ)	41 箇所
視覚障害者誘導用ブロックの設置	11,860 m
視覚障害者誘導用ブロックの改良	2,450 m
透水性舗装化(アスファルト)	37,120 m ²
電線共同溝の整備	3,803 m
バス停の上屋の設置	10 箇所
案内標識の設置(大)	3 箇所
案内標識の設置(中)	31 箇所
案内標識の設置(小)	13 箇所
駅前広場ペDESTリアンデッキの整備	1 箇所
駅前広場の新設	1 箇所
照明灯の設置	15 基
シェルターの設置	1 式
身体障害者用乗降場の設置	3 箇所
エレベーターの設置	4 基

経路	実施予定期間
経路 1	H23年度～H26年度
経路 2	H23年度～H32年度
経路 3	H23年度～H32年度
経路 4	H23年度～H32年度
経路 5	H23年度～H26年度
経路 6	H23年度～H26年度
経路 7	H23年度～H30年度
経路 9	H23年度～H26年度
経路 10	H23年度～H32年度
経路 11	H23年度～H32年度
経路 12	H23年度～H26年度
経路 13	H23年度～H32年度
経路 15	H23年度～H26年度
経路 16	H23年度～H26年度
経路 17	H23年度～H32年度
経路 18	H23年度～H26年度
経路 19	H23年度～H32年度
経路 20	H23年度～H26年度
経路 21	H23年度～H32年度

経路	実施予定期間
経路 22	H23年度～H26年度
経路 23	H23年度～H26年度
経路 24	H23年度～H30年度
経路 25	H23年度～H26年度
経路 26	H23年度～H26年度
経路 27	H23年度～H26年度
経路 28	H23年度～H32年度
経路 29	H23年度～H26年度
経路 30	H23年度～H26年度
経路 33	H23年度～H26年度
経路 34	H23年度～H26年度
経路 35	H23年度～H26年度
経路 36	H23年度～H32年度
JR千葉駅 東口駅前広場	H23年度～H27年度
JR千葉駅 西口駅前広場	H23年度～H26年度
JR本千葉駅 東口駅前広場	H23年度～H32年度
JR千葉みなと駅 北口駅前広場	H23年度～H32年度
京成千葉中央駅 北口駅前広場	H23年度～H26年度
JR東千葉駅 自由通路	H23年度～H26年度
経路 46	H23年度～H32年度
経路 47	H23年度～H26年度